

# BLOWOFF JET

SPORT LINE

この度は弊社製品<ブローオフジェット>をお買い上げ頂き、まことにありがとうございます。ブローオフジェットは、車両のブローオフバルブの開クタイミングを制御することにより低中速域~のエンジンレスポンスを向上させる為に考案された製品です。

本製品を安全にご使用して頂く為に、装着ならびご使用の前に必ず本説明書を読んで、内容を十分に理解のうえ取り付け作業をおこなって下さい。

**警告 死傷につながる恐れがある事故を未然に防ぐ為の事項を示してあります。**

- 運転者は、走行中に本製品を操作しないで下さい。運転操作の妨げになり、事故の原因となります。
- 本製品はブローオフバルブ制御を目的に製作されています。配管及び、使用方法を間違えると車両の不調・破損・事故をきたす場合が考えられますので十分慎重に取り扱い下さい。なお何かの原因で車両の不調・事故が発生しても当社では一切の責任を負えませんのでご了承下さい。

**注意 負傷または、車両や商品の損傷を未然に防ぐ為の事項を示してあります。**

- 取り付け作業はエンジンを停止させ、専用設備をもった安全な場所でおこなって下さい。必ず専門の業者に依頼して下さい。
- 製品を分解もしくは改造して使用した場合、当社では一切責任を負うことが出来ません。
- 配管を這わす時には可動部分は避けて取り付けして下さい。巻き込まれたり引っ張られたりして配管が切断しないように十分注意して下さい。

**【ブローオフジェットの機能と特徴】**

- 2種類+ノーマルのジェットが付属されています。ジェットの交換により走行フィーリングの調整が可能です。
- 車両のホースをカットすることなく取り付けすることが可能です。
- 弊社製品との組み合わせ可能です。特にMINICON-PROはレスポンスジェットの効果を増大しますので取り付けを推奨致します。

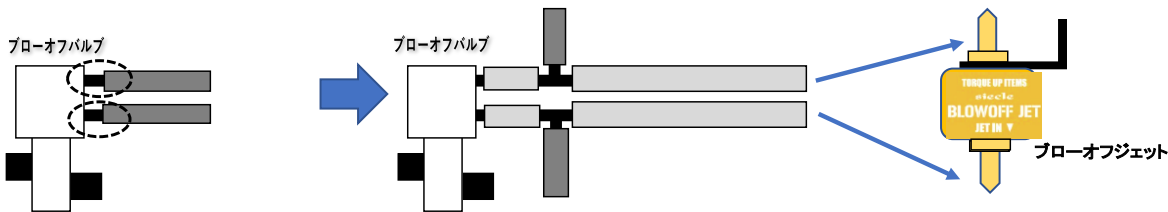
**【付属品】**

- ブローオフジェットUNIT×1個 ● ステー×1個 ● ジェット×3個(ノーマル含む) ● ホース(1m)×1本
- 三つ又ジョイント×2個 ● タイラップバンド×8本 ● 両面テープ×1枚

**【ブローオフバルブへ配管する場合】 ● 車両のブローオフバルブを確認して下さい。**

**<配管方法1> ● ブローオフバルブより出ている2箇所のφ4のホースにブローオフジェットの三又を割り込ませて下さい。**

主な適合車: ダイハツ車全般、JB23ジムニー1~3型



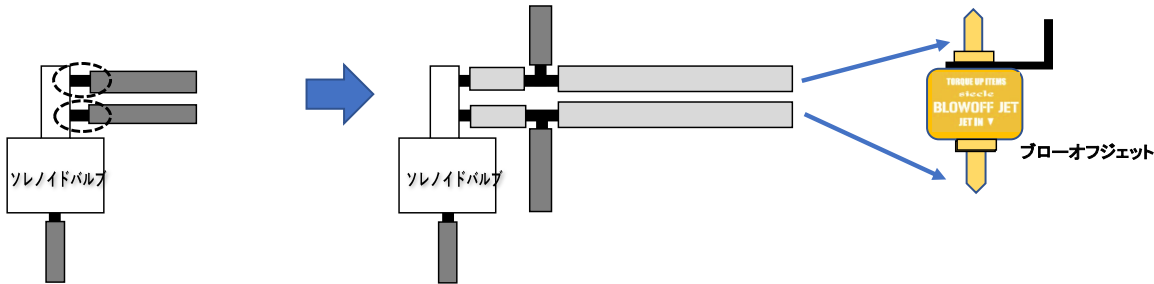
- ①ブローオフバルブよりφ4mmのホース2本を抜いて下さい。
  - ②付属のホース、三又を使用し上記配管をおこなって下さい。
    - ホースはハサミにてカットして使用して下さい。
    - 配管のホース口はタイラップバンドにより抜けぬように固定して下さい。
- 注意** ③ブローオフジェットUNITはステーを付けた状態で適度なトルクにて締め付け適当な場所へ固定して下さい。

**【ソレノイドバルブへ配管する場合】 ● 車両のブローオフバルブ制御用ソレノイドバルブを確認して下さい。**



**<配管方法2> ● ソレノイドバルブに配管ホースが3箇所あるタイプはブローオフジェットの配管を下記要領にておこなって下さい。**  
\* 配管方法は3種類あります。『主な適合』を参考に配管をおこなって下さい。

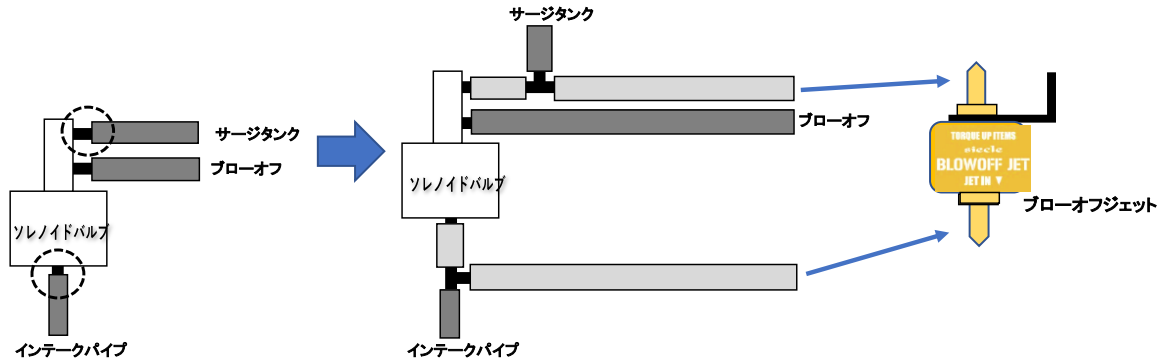
主な適合車: JB23ジムニー5~10型 HA36アルト MK53S



- ①ブローオフ制御ソレノイドバルブよりホースを抜いて下さい(2カ所)
  - ②付属のホース、三又を使用し上記配管をおこなって下さい。
    - ホースはハサミにてカットして使用して下さい。
    - 配管のホース口はタイラップバンドにより抜けぬように固定して下さい。
- 注意** ③ブローオフジェットUNITはステーを付けた状態で適度なトルクにて締め付け適当な場所へ固定して下さい。

- <配管方法3> ●ソレノイドバルブに配管ホースが3箇所あるタイプはブローオフジェットの配管を下記要領にておこなって下さい。  
\*配管方法は3種類あります。『主な適合』を参考に配管をおこなって下さい。

主な適合車：JB64ジムニー



インテークパイプ

①ブローオフ制御ソレノイドバルブより上図の位置のホース2本を抜いて下さい。

②付属のホース、三又を使用し上記配管をおこなって下さい。

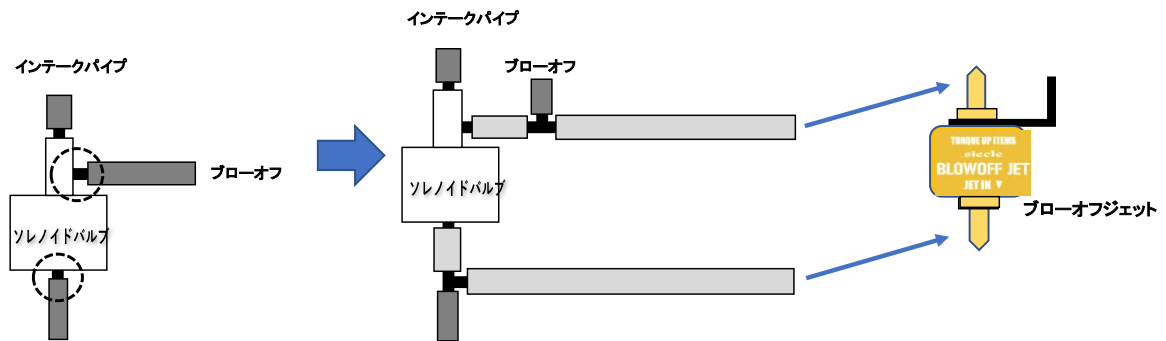
●ホースはハサミにてカットして使用して下さい。

●配管のホース口はタイラップバンドにより抜けぬように固定して下さい。

⚠注意 ③ブローオフジェットUNITはステーを付けた状態で適度なトルクにて締め付け適当な場所へ固定して下さい。

- <配管方法4> ●ソレノイドバルブに配管ホースが3箇所あるタイプはブローオフジェットの配管を下記要領にておこなって下さい。  
\*配管方法は3種類あります。『主な適合』を参考に配管をおこなって下さい。

主な適合車：DA17エブリイ



①ブローオフ制御ソレノイドバルブより上図の位置のホース2本を抜いて下さい。

②付属のホース、三又を使用し上記配管をおこなって下さい。

●ホースはハサミにてカットして使用して下さい。

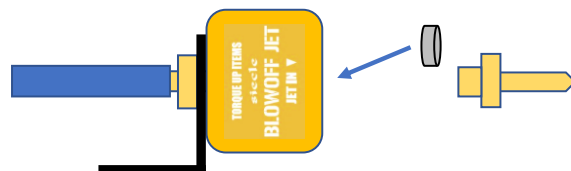
●配管のホース口はタイラップバンドにより抜けぬように固定して下さい。

⚠注意 ③ブローオフジェットUNITはステーを付けた状態で適度なトルクにて締め付け適当な場所へ固定して下さい。

#### 【ジェット交換・セッティング方法】

①ブローオフジェットの片側のホースを抜き継手を外して下さい(継手のネジはφ12mmのスパナにて取り外すことができます)

②ジェットを交換し、継手を元に戻し、12mmのスパナにて適当なトルクにて締め付けて下さい。(注意！本体内でジェットが遊ばない程度に締める)



①ジェットを入れ替えることにより走行フィーリングの調整が出来ます。  
\*装着するジェットによっては異音が出る車両があります。十分に考慮しジェット交換をおこなって下さい。

②使用するジェットにより『プシュー…』音が出ることがありますが正常です。  
\*音が気になる場合は低めの番手のジェットを使用して下さい。

#### 【ノーマル復帰方法】

●穴のないジェット(#N)を使用することによりノーマル特性になります。

#### 【トラブルチェック】

##### <アイドリング不調>

●配管部分からエアを吸っている可能性があります。配管の継ぎ目等を再確認して下さい。

●配管位置に間違えがないか？確認して下さい。

##### <アクセルオフ時に音が出る>

●正常です、気になる場合はジェットの番手を下げて下さい(バックタービン音)

##### <ブーストがノーマルより上がらなくなった>

●配管場所、接続状態を再確認して下さい。

【参考資料】

<LA400コペン>



<LA600タント>



<HA36アルトワークス>



<ジムニーJB23 1~3型>



<ジムニーJB23 5~10型>



<ジムニーJB64>



<FK7シビック>



<N-BOX>



<DA17エブリイ>

